

10 結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト

概要

若い世代が結婚の希望を叶え、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを進めるとともに、周産期・小児医療の提供体制や児童虐待防止対策等の充実を図るなど、社会全体で子どもと子育て世帯を支える県づくりを推進する

重点策

- 35 社会全体で結婚の希望を叶える取組の充実
- 36 妊娠・出産・子どもの健やかな成長のための支援の充実
- 37 「みんなで子育て応援山口県」の推進
- 38 困難を有する子どもへの支援の充実

(1) 成果指標の状況・県民実感度調査の結果

成果指標	進捗状況	指標数	主な指標			
	★★★★★(目標を達成)					
	★★★★ (計画を上回る)	1	「子ども食堂」箇所数			
	★★★ (ほぼ計画どおり)					
	★★ (計画を下回る)	2	やまぐち結婚応援センターの引き合わせ実施件数(累計) 等			
	★ (計画から大幅に遅れ)	2	保育所等利用待機児童数 等			
- (数値が未公表)	1	こども家庭センター設置市町数				
県民実感度調査 (%)	調査項目			そう思う	どちらともいえない	そう思わない
	社会全体で結婚の希望を叶える取組の充実が図られている			18.5	29.6	51.9
	安心して子どもを産み育てることができる環境づくりが進んでいる			19.8	40.7	39.5
	児童虐待の防止や子どもの貧困対策など、困難を有する子どもへの支援が進んでいる			17.3	48.1	34.6

(2) 主な取組と成果

主な取組と成果

- やまぐち結婚応援センターにおいて、コロナ禍で出会いの機会が減少している中、**オンラインお見合い機能の追加**など、**出会いから成婚までの一貫した支援**や、**不妊治療**に関する費用負担を軽減する助成制度を実施
 やまぐち結婚応援センターの引き合わせ実施件数 **8,689 件**
 やまぐち結婚応援センター(会員数:777人、交際成立:**2,063 組**、結婚報告 **206 組**)
 結婚を希望する独身者を対象としたセミナー及び交流イベントを県内各地で開催(令和4年度:全8回、参加者総数:**105 名**、カップル成立:**20 組**)
- 安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整備するため、県民からの子育てに関する悩み等に24時間365日対応できるシステム「**子育てAIコンシェルジュ**」を運用。
 子育てAIコンシェルジュの友だち登録数 **8,254 件**
- 身近な場所で妊娠・出産、子育ての相談ができる伴走型相談支援体制の充実を図るため、「**やまぐち版ネウボラ**」を推進。
 まちかどネウボラの認定 **87 拠点**(令和4年度末)

- ヤングケアラーを早期に把握し、適切な支援につなげるため、県内のヤングケアラーの実態を把握するとともに、関係機関職員の研修と県民の理解促進に向けたシンポジウムを行った。

シンポジウム参加者数 **220人**

- 子どもの居場所づくりを推進するため、「やまぐち子ども・子育て応援ファンド」により子ども食堂の開設経費等を支援するとともに、コーディネーターを増員するなど、子ども食堂の開設・運営のサポート体制を整備。

子ども食堂 **165か所**（令和4年度末） ※H30～R3の増加率全国**1位**

(3) 課題と今後の展開方向

課題と今後の展開方向

- 全てのこども・子育て世帯に対するライフステージに応じた切れ目ない支援や社会全体の構造・意識改革をはじめとした、国の「次元の異なる少子化対策」に呼応した取組を進める必要がある。
- 結婚に対する前向きな意識の醸成や、地域のつながりを活かした結婚を後押しする取組の充実を図り、若い世代が結婚の希望を叶えられる環境づくりを進める必要がある。
- 子どもと子育て家庭を社会全体で応援する体制を強化していくため、企業、地域、関係団体と一体となって、子育てしやすい環境づくりに取り組んでいく必要がある。
- 「やまぐち版ネウボラ」の推進をはじめ、身近な場所で妊娠・出産、子育ての相談ができる伴走型の支援体制の充実を図る必要がある。
- 病児保育施設のICT化等利用環境の充実など、子育てと就労等を両立できる環境づくりを進める必要がある。
- 保育所、認定こども園や放課後児童クラブの受入体制整備に向けた施設整備や運営等の支援に取り組んでいく必要がある。
- 保育士や子育て支援を担う人材の育成や、保育士の事務負担軽減を図るICT化を促進する必要がある。
- 医療的ケア児などへの支援の充実を図るため、保育所等や放課後児童クラブにおける看護師等専門職員の配置促進を支援する必要がある。
- 児童虐待防止に向けた児童相談所の体制強化や関係機関との連携による切れ目のない支援について、さらなる強化を図るとともに、社会的養育の充実や、子どもが健やかに育つ環境づくりに向けた子どもの居場所づくりやヤングケアラー支援などの取組を推進することにより、困難を有する子どもへの支援の充実を図る必要がある。
- 短期入所（ショートステイ）事業所をはじめとする医療的ケア児の受け入れ可能な事業所が県内全域で整備されるよう、引き続き事業所開設等を促進していく必要がある。

(参考) 令和5年度の主な新規・拡充取組

新 あなたの希望を叶える結婚応援事業

少子化の主な原因である未婚化・晩婚化の解消を進めるため、社会全体で結婚を応援する気運を醸成するとともに、若い世代等の結婚の希望を叶える環境づくりを目指し、「やまぐち結婚応援センター」の活性化に向けた取組や気運醸成イベントを実施

新 やまぐち出産・子育て応援事業

妊婦・子育て家庭に対する支援の充実を図るため、国による子育て世帯への伴走型相談支援と経済的支援の一体的な実施にあわせ、山口県独自の取組として、「まちかどネウボラ」の体制強化や第3子以降の出生世帯への祝品贈呈を実施

新 病児保育 ICT 化推進事業

病児保育の利便性向上により、子育てと就労等を両立できる環境づくりを推進するため、病児保育を利用するにあたり必要となる事前登録、予約等の手続きを SNS 上で行えるシステムの導入に要する経費を支援

新 産婦人科・小児科オンライン相談支援事業

医療面での悩みや不安について、時間や場所の制約なく気軽に専門医へオンライン相談できる体制を整備

拡 地域子ども・子育て支援事業

市町の母子保健と児童福祉の一体的相談機関「こども家庭センター」の整備に向けた取組を支援し、子育て家庭に対する包括的な支援のための体制を整備

新 AI を活用した児童虐待対応事業

児童相談所の体制強化に向け、国が開発する AI システムを県内の各児童相談所に導入し、虐待を受けた児童の一時保護等を適正に実施できる体制を整備

新 ヤングケアラー相談支援体制整備事業

ヤングケアラーを早期に把握し、適切な支援につなげるため、関係機関職員等に対する研修による支援人材の育成や、ヤングケアラー専門相談窓口の整備等の取組を実施

新 医療的ケア児家族レスパイト環境緊急整備事業

医療的ケア児の受け入れが可能な短期入所を開設・拡充する法人に対し、必要な設備整備及び備品購入等に要する費用を補助